

2010.10.10 (日)
佐賀新聞

「星生学園」説明会に120人

来春開校 不登校生徒など対象

不登校や発達障害がある子どもへの教育支援を目的に、来春開校予定の「佐賀星生学園」の学校説明会が9日、佐賀市多布施4丁目の同校で開かれた。入学を希望する中学生3年生や保護者、学校関係者ら約120人が参加。対人関係などソーシャルスキルに重点を置くカリキュラムの内容などを熱心に聞いた。

高校の卒業資格を取得でき

ることや、週5日間登校するコースと、毎週土曜日だけ登



校するコースがあることなどを説明。国語や数学などの普通科目に加え、社会常識やマナー、人付き合いなどソーシャルスキルを高める授業も盛り込むという。

発達障害のある子どもを育

てる50代女性は「普通学級にはついていけないが、特別支援は物足りなかった。社会に出るための基礎を学べるのは心強い」と期待した。

願書は12月1日から受け付ける。募集定員は週5日コースが40人、週1日コースは20人。中学校卒業予定者や既卒者のほか、高校中退や転校希望者も受け入れる。説明会は10日午後2時から武雄市文化会館でも開く。(田中浩)

学校設立の趣旨などを説明する
加藤雅世子校長「佐賀市の「佐賀星生学園」